



世界の大学ランキング
トップ50*に
選ばれています！
*Times Higher Education 2023による

ビクトリア州/クレイトン/コールフィールド他 | 大学

Monash University



ふたつの学位を同時に取得できる

ダブルディグリー・プログラム

モナシュ大学のダブルディグリー・プログラムは70以上の幅広い分野から選択できます。興味のあるふたつの分野を組み合わせることで、ふたつの学位を同時に取得して卒業することが可能です。時間とお金の両方を節約することができ、さらにキャリアの選択肢が広がるというメリットもあります。

分野の
組み合わせと
職業の例

分野	科学×音楽	デザイン×ビジネス	法学×生物医学	商学×コンピューター科学
可能性のある職業	聴覚に関する治療、サウンドエンジニアなど	コンサルタント、広告デザイナー、ブランド開発など	政府規制機関、医療を専門とする法律事務所、製薬会社など	会計士等に向けたソフトウェア開発、プログラミングなど



応募しなきゃ損！

留学生対象の奨学金

モナシュ大学には72もの留学生対象の奨学金があります。右ページで取り上げている駿介さんも「International Merit Scholarship」を受給しました。その他にもグローバルスタディの学部生を対象とした「Global Scholars Program Grant」や成績優秀者に給付される「International Leadership Scholarship」など、豊富な奨学金を用意しています。

【International Merit Scholarshipの内容と審査方法】

支給額	年間 10,000 豪ドル	人数	年間 31 名
条件	モナシュ大学の大学学部または大学院にフルタイムで在籍		
審査	規定の成績 (85 以上) および 500 語の申請書		



体験者の声【文系とITの学士号】

昔から趣味でITが好きだったのですが、テクノロジーの力によって現代社会は大きく左右されることを実感しました。民族、年齢、地域などの違いによる健康格差をテクノロジーの力で改善することが目標です。



世界を牽引するモナシュの

薬学・薬理学部

モナシュ大学の薬学・薬理学部は、QS世界大学ランキング2022の科目別ランキングで、世界第1位に選ばれています。その優れた研究とワールドクラスの技術・施設が信頼され、モデルナ社のワクチン製造所がキャンパス内に設立される予定です。



新しいことをはじめするのに年齢は関係ない

「社会人を経ての留学」という選択

Student Testimonial



駿介さん
マルチメディア・
デザイン専攻
修士コース卒業

オーストラリアの優れた名門大学が集まる「Group of Eight」の一員であるモナシュ大学は、スタッフ数、学生数、コース数、キャンパス数のすべてが最大規模を誇ります。そのため、在籍する学生の国籍や年齢、文化背景はさまざま。今回は、社会人として働いてから、芸術・デザイン・建築学部のデザイン修士課程に留学した駿介さんにお話をきいてみました。

— モナシュ大学を選んだ理由

日本のメディア会社で記者やライターをしたり、広告業界のコピーライティングなどの仕事をしていたのですが、デザインの修士号を取得したくて留学を決意しました。モナシュ大学はデザイン分野の経験やポートフォリオの提出が入学要件にないこと、また、最初の1学期はデザインの基礎を学べるのがデザイン初心者の自分にとって合っていると思い選びました。

— 授業内容やスタイル

グラフィックデザイン、動画、アニメーションなどの制作がメインで、これらの分野のスキルを身につけることができる実践的な授業です。1コース3つくらいのプロジェクトを与えられ、それに沿って作品をつくり、教授から評価・指導を受けるというスタイルです。2年間のコースであれば、かなり基礎的なことから勉強できます。最終学期には卒業プロジェクトで展示イベントをやりました。論文はその前の学期で取り組むので、最終学期はプロジェクトに専念できてよかったです。

— 印象に残っている授業

やはり最後の卒業プロジェクトですね。自分たちでゼロから企画して、つくりあげていくのが面白かった達成感がありました。学生のバックグラウンドがさまざまなので、文章の執筆や写真など、いろいろなスキルが合体して、ひとつのプロジェクトができあがっていくことが興味深かったです。日本のデザインやコンテンツは世界で高く評価されていますし、日本人は私ひとりだったので日本人ならではの視点やアイデアなどに、興味をもってもらえました。

— 学校の雰囲気はどうでした？

モナシュ大学は、マレーシアや南アフリカを含めて8つのキャンパスを有しています。デザイン学部はそのうちのコールフィールドキャンパスにあります。メルボルンの中心地から電車で15分ほどで行けるので便利な立地でした。日本人はほとんどいませんでしたね。落ち着いた雰囲気で勉強に集中できる環境だと思います。一番大きなクレイトンキャンパスは、電車で45分の郊外にあります。

— 卒業後の目標は？

卒業したばかりなので、今、オーストラリアで就職活動をしています。授業で教授のサポートを受けながら制作したポートフォリオが役立っています。私のようにデザイン分野の経験がない場合は、専門学校で学ぶ選択もありますが、修士コースを修了すると3年間の卒業後就労ビザがもらえるので、時間をかけて仕事を探し、経験を積むことができるのも魅力です。

— これから留学する人へメッセージをお願いします

私は社会人の経験をしてから留学してよかったと思っています。モナシュ大学に留学して、「新しいことをはじめのに年齢は関係ない」と実感しました。若いうちに留学しなければならないと焦る必要はまったくありません。社会人としての経験を積んで視野を広げた後に学ぶほうが物事をいろいろな角度から見られるので面白いですよ。また、モナシュ大学のデザイン学部では英語要件もあまり重視されていないので恐れずに挑戦してほしいです。

キャンパスへのアクセス方法

“各キャンパス間では無料のシャトルバスが運行しています”

クレイトン	バス	601 ルートが直通。その他 630、631、703、733、737 など複数の路線あり	電車	Huntingdale 駅
コールフィールド	トラム	#3 経由で 57 停留所で下車	電車	Caulfield 駅
	バス	624 または 900 ルート		



Monash University の情報は 71 ページにも掲載しています

<https://www.monash.edu/international> Eメール: study@monash.edu

右のQRコードからオンライン版も見られます。

